

ほしぞら通信

中秋の名月 観月会

教室
開催報告

星空学習館では、お月さまを身近に感じてもらうと、毎年中秋の名月観月会を開催しています。

旧暦の8月15日が中秋の名月ですが、地球を回る月の軌道が楕円であるため、十五夜と満月は必ずしも同じ日にはなりません。ちなみに今年2025年の十五夜は10月6日、満月は翌7日でした。次回、十五夜と満月が同じ日になるのは、なんと5年後の2030年9月12日です。

今年は10月4日(土)にお月見会、尺八、文化箏の「和」の演奏会、月にちなんだ折り紙(日本折り紙協会、青柳伊都子さん他)などを開催しました。当初、望遠鏡・双眼鏡による観望や、演奏会は屋上で実施予定でしたが、夕方突然のゲリラ豪雨で、多目的ホールでの開催となりました。

中秋の名月にちなんだ話の後、ビートルズの「オブラディ・オブラダ」から演奏が始まり、途中で野口青山さんから、「尺八」の説明をして頂き、その後「証城寺の狸囃子」などの日本の曲の演奏、古賀真理子さんから文化箏のお話を伺い「和」の音色を堪能しました。アンコール演奏が終わるころには奇跡的に星空が広がり、澄み切った夜空に月が輝き、急遽、望遠鏡の準備をしました。月に加え、土星の観望もすることができました。

今年は、突然のスケジュール変更などありましたが、存分に楽しんでいただけたお月見会でした。

中地美智江(佐賀市星空学習館)



科学よもやま話

毒とくすり

秋、天山頂上付近の草原に青紫色のトリカブト(正式の名前はタンナトリカブト)の花が咲いています。昔、宮中の人たちが頭につけていた帽子に似ていることからその名前があります。全草にアコニチンという有毒成分を含んでいて、特に根(塊根)の毒の強さは植物の中では最強とされています。あやまって食べると1時間以内に舌や手足のしびれ、呼吸困難や筋肉のけいれんを起こし、死に至ることもあります。アイヌの人たちは古くからこの根のエキスを矢じりに塗って熊を射止めたと言われています。

一方、中国では「毒もまたくすりなり」といったことわざがあります。中国人は2000年以上昔からこのトリカブトの根をくすりとして使用してきました。少量では心臓や腎臓など内臓の働きが良くなり、元気が出ることから、高齢者向けのくすりとして利用されています。もっとも、それ以前に、薬としての量を定めるためには多くの人々が亡くなったと想像されます。

トリカブトの根は日本でも多くの漢方薬に使われています。もちろん、使用する場合には加熱あるいは塩漬をして毒の量を減らし、最後にアコニチンの量を測定した上で用いられています。

野中源一郎(野中烏犀園当主 / 薬学博士)



佐賀市星空学習館

☎ 0952-25-6320

✉ hac@saga-hoshizora.com

〒840-0036 佐賀市西与賀町大字高太郎328番地
開館時間 午前9時～午後9時(金・土は午後10時まで)
休館日 毎週月曜日(祝日の場合は翌日)
12/29～1/3 年末年始休館
1/12(月祝)および2/23(月祝) 臨時休館
1/13(火)は開館

ホームページ



f Facebook



Instagram



2025年度冬の星空がくしゅうかん案内

冬のほしぞら散歩

Saga
Hoshizora
Astronomy
Center

2026.1 >> 3

Winter Event

注目は3月3日の皆既月食！

1/24 (土) 冬のほしぞら教室

【天文教室】
星までの距離は
どうやってはかるの？

双眼鏡で星空を
手軽に楽しむ

要申込

1/25 (日)

【電子工作・電波教室】
ICを使った
FMラジオ作りに挑戦！

宇宙の奥行きを
感じてみよう

要申込

2/14 (土)

【電子工作・電波教室】
ICを使った
FMラジオ作りに挑戦！

ラジオ放送が聞ける

要申込

2/20-21 (金・土)

水星・土星・
カノープス観望会

今シーズン
土星見納め

申込不要

2/23 (月祝)

【講演会/市民講座】
天文学者が語る暦の秘密
春分の日3月20日か
21日とは限らない～日本の暦

要申込

講師: 相馬充氏

3/3 (火)

皆既月食観望会

赤銅色の月

申込不要

3/20 (金祝)

超楽しい
折り紙ヒコーキの世界

2種類作れるよ

要申込

第2・4 水曜

大人のための
天文教室

講座と観望会

要申込

毎週 金土夜

定例観望会

季節の星をみよう

申込不要

佐賀で見る 1～3月の星空



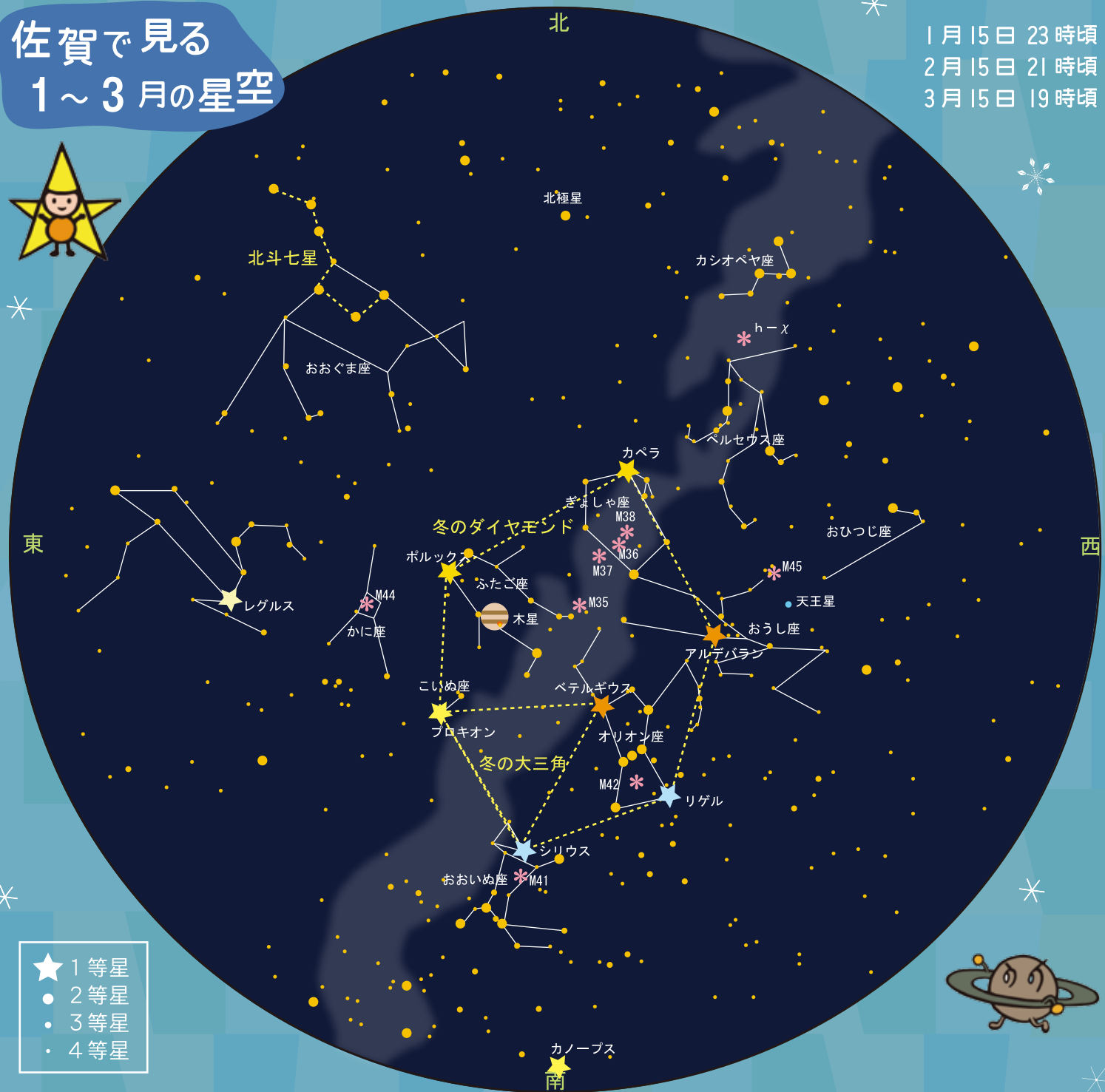
東



- ★ 1等星
- 2等星
- 3等星
- 4等星

冬の寒さの厳しいこの時期、冴えわたった星空は、年間でも最も美しい季節でしょう。冬の大三角をはじめ、代表的な一等星をむすぶと天頂まで広がる巨大な六角形を描くことができ、冬のダイヤモンドと呼ばれます。オリオン座の中心部にあるオリオンの大星雲（M42）は、双眼鏡・望遠鏡で必見の観察対象です。長寿の星ともされるカノープスは南天に低く、日没後の夜空で探すには1～3月が最適です。
2月20日は水星が東方最大離角となり、この頃を中心に日没後の西の空で観察の最好期となります。3月3日、日没直後から深夜にかけて全国で皆既月食が見られます。

1月	1日	元旦	2月	2日	満月	3月	2日	レグルス食(1.4等)
	3日	満月		3日	節分		3日	満月:皆既月食
	4日	しぶんぎ座流星群極大		4日	立春		5日	啓蟄
	5日	小寒		9日	下弦の月		11日	下弦の月
	10日	木星が衝		11日	建国記念の日		15日	社日
	11日	下弦の月		17日	新月		17日	彼岸の入り
	12日	成人の日		17日	旧正月		19日	新月
	17日	土用		19日	雨水		20日	春分の日
	19日	新月		20日	水星が東方最大離角		20日	上弦の月
	20日	大寒		23日	天皇誕生日			
	26日	上弦の月		24日	上弦の月			



1月15日 23時頃
2月15日 21時頃
3月15日 19時頃

2025年度 冬の星空がくしゅうかん案内

冬のほしぞら散歩



教室参加ご希望の方は、右QRコード申し込みフォームよりお申込みください
※申込締切は、各イベント・教室の前日です。
※受付は先着順となっております。
※web申込が難しい方はお電話にてお問合せください
TEL 0952-25-6320 ① hac@saga-hoshizora.com



1/24 土 **冬のほしぞら教室**

一組に一台の双眼鏡を貸し出して、自分で星を探す楽しみを学ぶ教室です。スタッフの生解説の下で星空をめぐります。月、木星、すばる、オリオンの大星雲など、冬の星空を観察します。(天候不良時は、星、宇宙の話や簡単な工作「北の星時計」を行います。)

時 間 18:30～20:00
対 象 小学生以上の親子(大人だけでも可) 10組
参加費 300円/1台(要申込)
申 込 申込フォームより/定員になり次第締切



2/14 土 **【電子工作・電波教室】**
ICを使ったFMラジオ作りに挑戦!

ラジオ作りを通し電波の不思議について学ぼう。出来上がったラジオは持ち帰れます。NHK-FM、FM佐賀、NBCのFM放送をしっかりと聞くことができますよ。

時 間 13:30～15:30
対 象 小中学生15名(小学3年生以下保護者同伴)
参加費 無料(要申込)
申 込 申込フォームより/定員になり次第締切
主 催 佐賀県電波適正利用推進員協議会
共 催 佐賀市星空学習館



2/23 月祝 **【講演会/市民講座】**
天文学者が語る暦(こよみ)の秘密
春分の日は3月20日か21日とは限らない～日本の暦

日常的に使っている暦(こよみ)は、どのようにして作られているのでしょうか。現在の太陽暦や、かつて日本で使われていた旧暦など、暦の成り立ちについて市民向けに分かりやすく紹介します。

時 間 受付13:30～ 講演14:00～16:00
対 象 どなたでも 100名
参加費 無料(要申込)
申 込 申込フォームより/定員になり次第締切
会 場 佐賀市文化会館大会議室
講 師 相馬充さん(理学博士・国立天文台特別客員研究員)
主 催 (一社)佐賀天文協会、佐賀市星空学習館
後 援 佐賀市、佐賀市教育委員会、さが科学少年団、佐賀県立宇宙科学館



3/20 金祝 **超楽しい**
折り紙ヒコーキの世界

フワッと飛ぶヒコーキとゴムでピューンと飛ぶヒコーキを作って飛ばしてみよう!子どもから大人まで楽しめる折り紙ヒコーキの世界と一緒に体験してみませんか。

時 間 10:00～12:00
対 象 どなたでも(小学3年生以下保護者同伴) 30名
参加費 100円(要申込)
申 込 申込フォームより/定員になり次第締切
講 師 井上英史さん(折り紙ヒコーキ協会九州支部)



1/25 日 **【天文教室】**
星までの距離はどうやってはかるの?

簡単な実験や工作を通して、星までの距離の測り方を学びましょう。星までの距離を測ることで、星空が奥行き方向にも広がりを持っていること、宇宙がとても広大であることを実感します。

時 間 13:30～15:00
対 象 どなたでも 30名
参加費 無料(要申込)
申 込 申込フォームより/定員になり次第締切
講 師 鷹野重之さん(九州産業大学)

2/20 金 21 土 **水星・土星・カノープス観察会**

水星は太陽に近く、普段は観察できませんが、この頃には日没後の西の低空で観察のチャンスとなります。あわせて、すぐ近くに見える土星や月を観察しましょう。20時以降には南の低空に長寿の星カノープスも見られます。

時 間 18:45～20:30(終了後に定例観望会参加可)
対 象 どなたでも(申込不要)
参加費 無料 ※天候不良時は中止



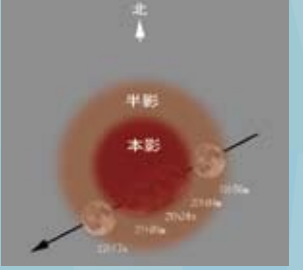
3/3 火 **皆既月食観察会**

日没直後から深夜にかけて、満月が欠けていき、また元に戻っていく皆既月食が全国で見られます。学習館ではこの皆既月食を望遠鏡や双眼鏡で観察します。地球の影に月がすっぽり覆われる(皆既)は20時04分から21時03分です。

時 間 18:00～22:00 ※天候不良の場合は中止
①18:00～皆既月食の見どころなどを説明
②18:30～実際に外で観察

対 象 どなたでも
参加費 無料(申込不要)

皆既月食の進行
月食の始まり 18:50
皆既の始まり 20:04
皆既の終了 21:03
全過程の終了 22:17



募集 **大人のための天文教室**

平日夜の大人のための教室。ゆっくりと天文について学び、晴れた夜は天体観測室の望遠鏡で星空の観察も行います。冬季は、星食や日食・月食などをテーマにお話します。期間途中からの参加も可能です。

時 間 毎月第2第4水曜日 19:00～21:00
(1/14,1/28,2/11,2/25,3/11,3/25)
対 象 高校生以上 20名(要申込)
参加費 一般:各回1000円
佐賀天文協会会員:各回600円
(別途テキスト代1628円)

